

令和 7 年度進行管理 **戦略点検シート**

◎基本政策 2 健康で安心な生活基盤の整備

主要課題	No. 26	区民の主体的な健康づくり
------	--------	--------------

● 4年後の目指す姿・計画期間の方向性 ●

● 4年後の目指す姿・計画期間の方向性 ●

4年後の 目指す姿	健康の保持増進のため、区民一人ひとりが、健康的な生活習慣の必要性を理解し、主体的に健康管理を行っている。また、区民等の喫煙による健康被害に関する意識が高まり、主体的な禁煙行動が促進されている。
計画期間 の方向性	○健康増進に向けた生活習慣の改善促進と主体的な健康管理 区民の健康の保持増進のため、適切な食習慣の改善や運動習慣の定着など、健康的な生活習慣の必要性を周知するとともに、日常的に運動ができる機会等を提供し、意識的な生活習慣改善を促します。また、生活習慣病の早期発見のため、健康診査等の受診率や実施率の向上に取り組み、重症化予防を推進します。 ○喫煙による健康被害の防止 喫煙による健康被害を防止するため、たばこ健康に関する正しい知識の情報発信に努め、主体的な禁煙に向けた取組を支援するとともに、望まない受動喫煙を生じさせない環境の整備と普及啓発に取り組みます。

事業費（令和6年度） 上段：実績 下段：当初予算

[illegible]

105	特定健康診査・特定保健指導		国保年金課・健康推進課	生活習慣病の発症や重症化を予防するとともに、健康に対する意識の醸成を図る。					379,712千円	
									(407,672千円)	
	主な取組実績			単位	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
	① 特定健康診査受診率			%	43.5	44.3	44.2 (暫定値)			
106	② 特定保健指導実施率			%	14.5	10.8	4.0 (暫定値)			
	受動喫煙防止対策事業		健康推進課	受動喫煙に対する理解促進を図り、望まない受動喫煙を生じさせない環境を整備する。					40千円	
									(367千円)	
	主な取組実績			単位	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
107	① 相談窓口対応件数			件	19	10	24			
	R5(2023)	区民からの受動喫煙防止対策に係る問合せに対応し、区内飲食店等の状況を確認の上、個別に助言・指導を行いました。								
	R6(2024)	区民からの受動喫煙防止対策に係る問合せに対応し、区内飲食店等の状況を確認の上、個別に助言・指導を行いました。								
	喫煙・受動喫煙による健康被害防止の普及啓発及び禁煙支援		健康推進課	受動喫煙防止の普及啓発を図るとともに、喫煙者の禁煙に向けた取組を支援する。					471千円	
108									(740千円)	
	主な取組実績			単位	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
	① 禁煙外来治療費助成件数			件	4	11	4			
	② 保健事業を活用した禁煙教育			人	1,983	2,132	2,266			
109	③ 区内保育施設等への啓発ポスターの配架先件数			件	299	299	298			
	R5(2023)	令和3年6月から医療用禁煙補助薬（経口薬）の出荷停止が継続していることに伴い、禁煙外来を中止している医療機関もあることから、禁煙外来治療費助成の登録をしても助成申請に至らない方がいました。5年度の登録者は37名でした。								
	R6(2024)	3年6月から医療用禁煙補助薬（経口薬）の出荷停止が継続していることに伴い、禁煙外来治療を中止している医療機関もあり、本事業の利用登録をしても助成申請に至らない方が多くありました。6年度の登録者は26名でした。								
	糖尿病性腎症重症化予防事業		国保年金課	糖尿病性腎症の重症化を防止し、患者のQOL（生活の質）の維持・向上につなげる。					6,005千円	
110									(7,746千円)	
	主な取組実績			単位	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
	① 糖尿病重症化予防の実施			人	17	13	18			
	② 糖尿病重症化予防事業修了者フォローアップ			人	5	0	7			
111	受診・服薬の適正化		国保年金課	薬の重複や誤用による健康被害の防止等を図るとともに、受診・服薬の適正化を促進する。					5,738千円	
									(8,778千円)	
	主な取組実績			単位	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
	① ジェネリック医薬品差額通知の送付			件	9,965	9,478	5,484			
112	② 医療費通知の送付			件	30,612	30,505	34,709			
	●特記事項（実績の補足）									

2 社会ではどのような動きがあったか (社会環境等の変化)		人口の増減や、国や都の動きなど、主要課題の背景に関して「何があったか」「今後予想される」等の社会の変化を捉えています。
チェック	チェック項目	
有	主要課題に関連する法改正があった（今後、法改正がある）	
無	主要課題に影響を及ぼす変化等があった（今後、変化等の可能性がある）	
厚生労働省は、健康増進にかかる取り組みとして、国民健康づくりを数次にわたって展開しており、令和6年度から「21世紀における第五次国民健康づくり運動(健康日本21(第三次))」を開始しました。		

3 成果や課題は何か（点検・分析）

1と2に基づき、計画期間の方向性ごとに「課題解決にどのような成果があったか」「成果が出ない要因は何か」「新たな課題が生じてないか」などを点検・分析します。

○健康増進に向けた生活習慣の改善促進と主体的な健康管理

区民が主体的に運動を習慣化すること及び身体活動量の向上ができるよう、健康アプリを用いてデジタル技術を活用し歩数と運動プログラムを融合させた機能を構築することで、天候等に左右されず利用者の都合の良い時間・場所で実施すると歩数に換算される仕組みにより、楽しく継続しやすい健康づくりを実施していきます。

特定健診については、対象者に向けて疾病リスクとの関係や特定健康診査に関する分かりやすい情報提供を行うとともに、SNSや庁舎内デジタルサイネージの活用等、紙媒体以外での健康意識の向上を促す効果的なPR活動を実施しました。第2期データヘルス計画及び第4期特定診査等実施計画に基づき、重点的に働きかけるべき対象者の検討等、より効果的な受診勧奨について引き続き検討し、継続的な受診率の向上を目指します。

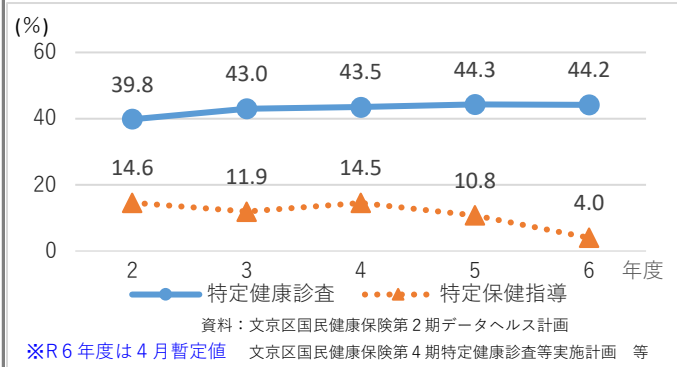
また、後期高齢者を対象とした糖尿病性腎症重症化予防事業とのデータ連携等を図るほか、高血圧等他のリスク因子に係る腎症重症化予防に対する意識啓発を促すとともに、効果的な手法について、検討を進める必要があります。

○喫煙による健康被害の防止

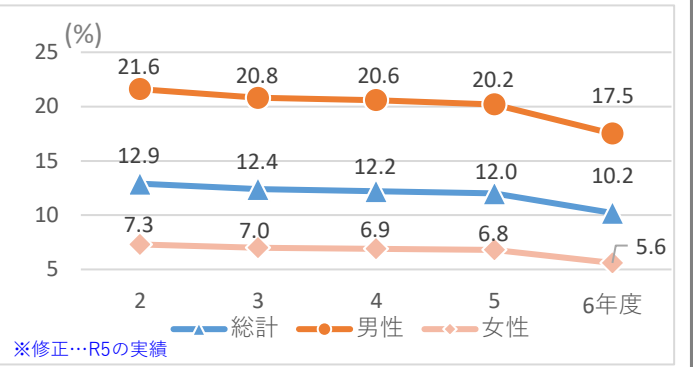
喫煙及び受動喫煙による健康への影響について、区立小中学校へ啓発リーフレットの配付を行ったほか、母子保健事業や成人保健事業等のあらゆる機会を捉えて、正しい知識を啓発し非喫煙及び禁煙を推進しました。

また、禁煙外来治療費助成事業では、登録者で希望する方に禁煙応援メールによる禁煙支援も併せて実施しており、外来治療を利用せずに禁煙に成功した方の報告もありました。今後も継続して喫煙者の禁煙を促し、喫煙者やその周囲の方の喫煙による健康被害の予防を図っていきます。

●特定健康診査・特定保健指導の実績



●本区国民健康保険加入者の喫煙習慣



【SDGsの視点】

3 すべての人に健康と福祉を	希望する方全てが主体的に健康づくりができる機会を提供しています。
17 パートナーシップで目標を達成しよう	区民自ら健康づくりの情報発信ができるようサポーターを養成・支援しています。

4 今後どのように進めていくか（展開）

3を踏まえ、「何の対応が必要か」「何をどのようにしていくか」など、今後の戦略としての進め方を記しています。

健康増進に向けた生活習慣の改善促進と主体的な健康管理の推進に向けては、すべての区民が利用可能な健康アプリを運用し、身体活動量の向上及び運動習慣の定着を図り、生活習慣病の予防及び健康寿命の延伸を目指す取り組みを進めていきます。

また、特定健康診査については、過去の受診状況に応じて、より効果的な受診勧奨を推進し、継続的な健康管理につながる取組を検討していきます。さらに、関係部署と連携を強化し、状態不明者の割合を減少させる対応について検討をすすめ、区民の主体的かつ継続的な健康づくりを推進します。

後期高齢者を対象とした糖尿病性腎症重症化予防事業については、データ連携等を図り、一体的に実施していきます。

また、限りある地域の社会資源を効果的・効率的に活用し、医療費適正化を図っていきます。

喫煙による健康被害の防止に向けては、たばこ健康に関する正しい知識の啓発に努め、引き続き主体的な禁煙の取り組みを支援していきます。